



広島東洋カープ セ・リーグ優勝記念花電車

第108期 中間報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

広島電鉄株式会社

株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当社第108期(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)の中間報告書
をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

平成28年12月
代表取締役社長 梶田昌夫

旅客輸送における設備の修繕をはじめとする安全確保のより一層の強化や、顧客へのサービス向上を図り、各事業とも積極的な営業活動を展開し、収益の確保に努めました。

上半期におけるわが国経済は、新興国景気の下振れやイギリスのEU離脱問題など海外経済に対するリスクはあるものの、政府・日本銀行の各種経済政策や金融緩和を背景に設備投資や雇用環境が改善し、景気は穏やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、旅客輸送における設備の修繕をはじめとする安全確保のより一層の強化や、顧客へのサービス向

上を図り、各事業とも積極的な営業活動を展開して収益の確保に努めました。

平成24年7月に着工した石内東地区の大規模不動産開発プロジェクト「西風新都グリーンフォートそらの」につきましては、平成28年1月から開始した住宅用地の分譲を進めてまいります。

また、八丁堀地区における再開発事業「(仮称)広島八丁堀共同プロジェクト」として、平成27年12月に新築工事に着手した新ビル「スタートラム広島」につきましては、工事を安全かつ堅実に施工するよう工程管理を行ってまいります。

流通業が減収となったものの、運輸業、不動産業、建設業およびレジャー・サービス業が増収となりました。また、不動産販売業における、「西風新都グリーンフォートそらの」の業務用地の販売などにより、増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、流通業が減収となったものの、運輸業、不動産業、建設業およびレジャー・サービス業が増収となり、前第2四半期連結累計期間と比較して1.0%、204百万円増加し、21,612百万円となりました。利益につきましては、営業利益は、前第2四半期連結累計期間と比較して30.4%、281百万円増加し、1,210百万円となり、経常利益は、前第2四半期連結累計期間と比較して54.7%、457百万円増加し、1,291百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第2四半期連結累計期間と比較して、182.5%、723百万円増加し、1,120百万円となりました。

様々な経営課題に取り組むとともに、経営環境の変化への迅速な対応と安定した収益構造の構築に努め、安全性の確保を前提としたうえで、収益性の向

上に努めてまいります。また、「ひろしまの『知の拠点』再生プロジェクト」といった新規事業等を、関係機関と協力しながら推進してまいります。

今後の経済見通しにつきましては、海外経済の先行きなど不透明な状況であり、当社グループを取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続くものと思われま

す。このような情勢のもと、当社グループといたしましては、様々な経営課題に取り組むとともに、経営環境の変化への迅速な対応と安定した収益構造の構築に努め、安全性の確保を前提としたうえで、個々のお客様のニーズに応じたサービスや商品の提供による収益の獲得と、厳しい計数管理に基づく経費の削減などに取り組み、収益性の向上に努めてまいります。

さらに、広島市が事業主体である電車の広島駅前通り線の整備や、広島県と廿日市市が事業主体である宮島口整備事業などを関係機関と協力しながら推進するとともに、広島大学跡地の活用策「ひろしまの『知の拠点』再生プロジェクト」といった新規事業にも取り組み、活力ある街づくりに尽力してまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

グループ情報

運輸部門



高速運行30周年記念乗車券

備北交通(株)

平成28年度は創立70周年、ならびに東城～広島間の高速路線バス運行30周年の年でもあります。創立70周年の節目を記念して備北交通に関する古い写真を新聞で募り、それらをまとめて来年度のカレンダーを作成いたしました。また、日頃の感謝を込めて記念乗車券も作成いたしております。

今後も感謝の気持ちを忘れず、地域に根差した会社であり続けたいと決意を新たにしております。

エイチ・ディー西広島(株)

平成28年7月に新造車両3台を導入し、お客様の快適性向上を図りました。また、恒例行事になっております写生大会や小学生を対象とした職業体験イベントなどを地域の公民館と共催し、地域に根差した営業に努めております。



みんなのボン・バス写生大会

芸陽バス(株)

高速路線バスの「かぐや姫号」にトイレ付車両2両を導入し、平成28年8月から運用を始めました。竹原発広島バスセンター行きの最終便を除いて、全ての便がトイレ付になりました。

また、9月には貸切バス事業者安全性評価認定制度において、安全に対する取り組みが評価され、三つ星の認定を受けました。今後も引き続き法令遵守事項、運輸安全マネジメントに真摯に取り組んでまいります。



貸切バス事業者
安全性評価認定
制度マーク



ユニフォームを着てお出迎えするスタッフ

広電エアサポート(株)

広島東洋カープがセ・リーグ優勝を決めた翌日の平成28年9月11日、弊社の女性スタッフが広島空港カウンターでユニフォームを着用しお客様を迎えました。平成28年8月31日まで、日本航空が「JALに乗ってカープ観戦チケットが当たる」キャンペーンを実施していたことから、広島での試合開催日に一部のスタッフがユニフォームを着てお出迎えをしていたものを、優勝が決まったことを祝い改めて実施したものです。

広島観光開発(株)

宮島ロープウエーでは、厳島神社世界遺産登録20周年を記念し、地元メディアとコラボしたスタンプラリーを実施して、積極的に宮島弥山をPRするとともに、旅客誘致に努めました。また、紅葉谷駅までの無料送迎バスの代替、および榎谷駅運転室・技術室の改装工事等を実施して、お客様に対しての快適性の向上と安全確保の徹底を図りました。



宮島スタンプラリーポスター

グループ情報



宮島松大汽船

宮島松大汽船(株)

平成28年4月に広島で開催された「G7外相会合」の関連行事における外相らの宮島訪問に対し、警備関係者や車両輸送の利便を図るため貸切運行を実施しました。

また、好評をいただいている宮島ロープウエーや、島内一部店舗のお買物券と当社の往復乗船券がセットになったチケットについて、インターネットを活用した広告掲載などを行い、お客様への周知の拡大を図りました。

建設部門

広電建設(株)

土木部、建築部および不動産住宅部では、砂防堰堤・学校関係・公営住宅関係などの公共工事や民間工事を多数受注しております。平成28年度上半期は、広島市安佐南区八木地区の砂防堰堤工事(3カ所)などを施工し、基町第十九アパート住戸改善その他第四期工事などを竣工いたしました。



広島西部山系303・304溪流砂防堰堤工事

流通部門



(株)広電ストア

平成28年8月28日、楽々園店のやしの木広場において、「宮島街道ふれあいまつり」とタイアップして、「マダムジョイタ市」を開催いたしました。会場は、ステージ演奏や、歌、踊りで盛り上がり、夕市では、焼き鳥やミニステーキなどの「飲食ブース」や、くじ引きやポケモン釣りなどの「ゲーム

ブース」を出店し、大いににぎわいました。地域の子供たちも浴衣姿で繰り出し、笑顔いっぱいに夕市を楽しみました。

(株)広電宮島ガーデン

平成28年6月、宮島口もみじ本陣に海外発行カードに対応したATMを設置しました。これは広島電鉄の協力のもと、(株)広島銀行と(株)セブン銀行が共同で開設したもので、このようなATMの設置は、中国地方の地方銀行では初めてとなります。増加している外国人観光客の利便性向上および滞在中の消費拡大の促進になると期待されています。



グループ情報

レジャー・サービス部門

(株)ホテルニューヒロデン

平成28年8月27日、第20回記念安芸太田町 津浪・川北・三谷神楽団による合同神楽ディナーショーを開催いたしました。

広島市内の方以外にも、愛知県・大分県といった県外のお客様からもご予約をいただき、他では見ることのできない3団体による合同の大迫力の舞に、お客様からの掛け声・拍手が鳴り止まないほどの大盛況で終演しました。



(株)ヒロデンプラザ

ゴルフ部門では、平成28年9月から照明設備をLEDに更新しました。

打席の明るさは更新前の蛍光灯と同等の明るさにしましたが、フェアウェイを照らす投光器は前方の照射力に優れるLED照明の特性もあり、約180ヤード前方ネット際のボールの行方が見えやすくなったと、お客様に大変好評を得ております。



優勝の河村雅之プロを囲んで

(株)グリーンバース・ヒロデン

平成28年8月3日・4日の2日間、広島電鉄と当社の主催で「第1回広電オープンゴルフ選手権」を開催いたしました。本大会はプロアマ競技で、プロ80名、アマチュア80名の計160名が参加し熱戦が繰り広げられました。

記念すべき第1回大会は、河村雅之プロがトータル16アンダーパーで見事に優勝されました。

ひろでん中国新聞旅行(株)

平成28年7月から8月にかけて、5年ぶりとなった「木下大サーカス」の広島公演とグランドプリンスホテル広島でのおいしく優雅なランチをプラスしたバスツアーを企画・催行いたしました。出発地を県内各地に数多く設け、約1,300名のお客様にご参加いただきました。

今後も、イベントに付加価値をつけた魅力あふれるツアーを企画してまいります。



「木下大サーカス」広島公演

営業の概況



カープ セ・リーグ優勝記念ラッピング電車

広島東洋カープ セ・リーグ優勝企画の実施

広島東洋カープのセ・リーグ優勝を記念し、カープ電車の外装に優勝を祝うメッセージやイラスト等を追加したセ・リーグ優勝記念ラッピング電車を運行しました。さらには、1980年以来となる無蓋車を使用した花電車の運行を行うなど、優勝企画を通じて広島の街に花を添えました。

イベント電車「TRAIN ROUGE」

飲食ができる電車として、1968年に大阪市交通局から購入した768号を大幅に改造し、イベント電車「TRAIN ROUGE (トランルージュ)」として運行を始めました。夏は「ビール電車」、10月以降は「ワイン電車」として貸切運行を行い、多くのお客様にご好評いただいております。



「TRAIN ROUGE(トランルージュ)」車内



Visit Hiroshima Tourist Pass

外国人旅行者向け施策

平成28年4月1日から、県内の事業者と共同で訪日外国人観光客を対象とした周遊乗車券「Visit Hiroshima Tourist Pass」を発売しております。広島市内、宮島エリアを対象とした「SMALL Area」と、広島県全域を対象とした「WIDE Area」の2種類を販売し、外国からのお客様にご利用いただきやすい環境づくりを進めております。



庄原バスセンター

バス路線の延伸・新設

三次・庄原方面の高速路線バスを平成28年4月から備北交通(株)と共同運行とし、当社便が1往復庄原市への乗り入れを開始いたしました。

また、9月には呉市焼山地区から安芸区矢野駅前方面への系統を新設するなど、利便性向上に努めました。

「西風新都グリーンフォートそらの」

平成27年度に工事が完了した「西風新都グリーンフォートそらの」では、商業用地および業務用地の売却が完了し、住宅用地についても本格的に販売活動を開始しております。平成28年5月と7月には住宅祭を開催し、いずれの日も多くのお客様でにぎわいました。

住宅用地については順次引渡しを進めており、今後も積極的な営業活動を展開してまいります。



西風新都グリーンフォートそらの 第1回住宅祭



アンヴェール庚午中グランツ 完成予想図

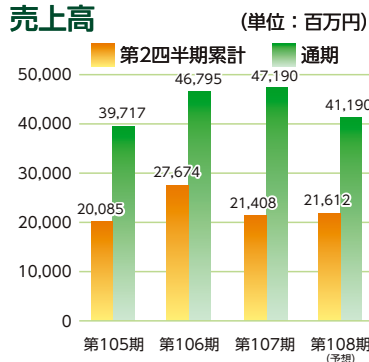
「アンヴェール庚午中グランツ」着工

マンション事業として、閑静な住宅街でありながら利便性の高い広島市西区庚午中において用地を確保し、平成28年10月から建設工事に着手しております。平成29年10月の完成に向け、安全かつ堅実に工事を進めてまいります。

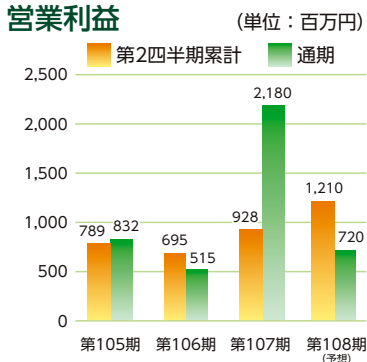
連結業績ハイライト

		第105期 平成26年3月期 第2四半期累計	第106期 平成27年3月期 第2四半期累計	第107期 平成28年3月期 第2四半期累計	第108期 平成29年3月期 第2四半期累計
売上高	(百万円)	20,085	27,674	21,408	21,612
営業利益	(百万円)	789	695	928	1,210
経常利益	(百万円)	668	570	834	1,291
親会社株主に帰属する四半期純利益	(百万円)	742	416	396	1,120
1株当たり四半期純利益	(円)	12.24	6.86	6.54	18.46
総資産	(百万円)	90,854	90,813	94,737	86,967
純資産	(百万円)	34,757	36,454	39,610	40,968
自己資本比率	(%)	37.4	39.3	40.9	46.0

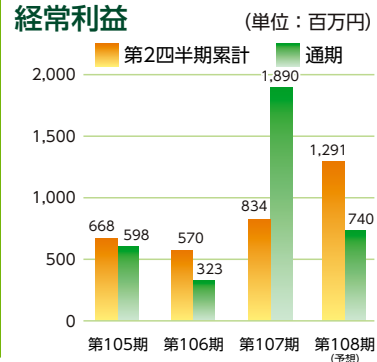
売上高



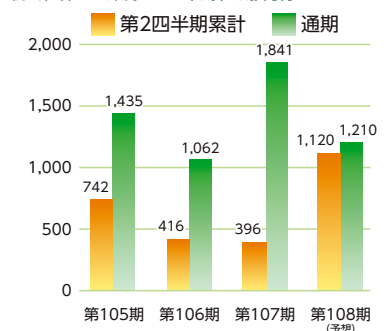
営業利益



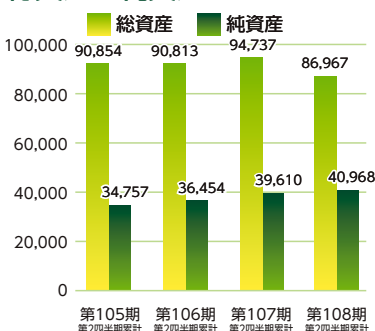
経常利益



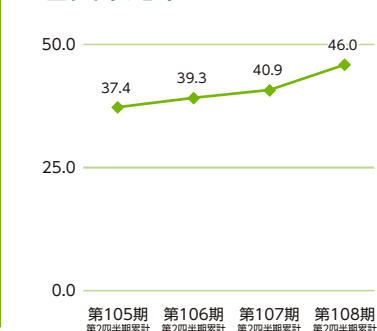
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



総資産／純資産



自己資本比率



連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表 平成28年9月30日現在(単位：百万円)

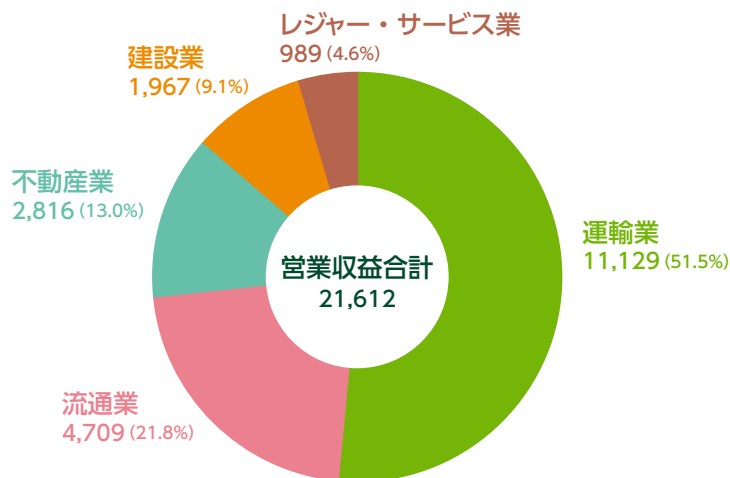
科 目	金 額
資産の部	
流動資産	14,189
現金及び預金	5,166
受取手形及び売掛金	1,657
販売土地及び建物	4,832
未成工事支出金	261
商品及び製品	181
原材料及び貯蔵品	559
その他	1,538
貸倒引当金	△ 8
固定資産	72,778
有形固定資産	65,828
建物及び構築物	15,314
機械装置及び運搬具	5,109
土地	42,910
建設仮勘定	1,422
その他	1,071
無形固定資産	640
借地権	27
その他	612
投資その他の資産	6,309
投資有価証券	3,686
長期貸付金	15
退職給付に係る資産	1,744
その他	929
貸倒引当金	△ 66
資産合計	86,967

科 目	金 額
負債の部	
流動負債	18,806
支払手形及び買掛金	1,249
短期借入金	8,654
1年内償還予定の社債	316
未払金	1,151
未払法人税等	681
未払消費税等	376
未払費用	844
預り金	1,327
賞与引当金	1,207
その他	2,997
固定負債	27,193
社債	699
長期借入金	9,910
再評価に係る繰延税金負債	10,008
退職給付に係る負債	1,320
その他	5,255
負債合計	45,999
純資産の部	
株主資本	15,997
資本金	2,335
資本剰余金	1,992
利益剰余金	11,763
自己株式	△ 93
その他の包括利益累計額	24,000
その他有価証券評価差額金	1,057
土地再評価差額金	22,514
退職給付に係る調整累計額	428
非支配株主持分	969
純資産合計	40,968
負債純資産合計	86,967

連結損益計算書 平成28年4月1日から平成28年9月30日まで (単位：百万円)

科 目	金 額
営業収益	21,612
運輸業等営業費及び売上原価	16,538
販売費及び一般管理費	3,863
営業利益	1,210
営業外収益	206
営業外費用	125
経常利益	1,291
特別利益	523
特別損失	17
税金等調整前四半期純利益	1,798
法人税等	590
四半期純利益	1,207
非支配株主に帰属する四半期純利益	87
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,120

セグメント別営業収益構成比 平成28年4月1日から平成28年9月30日まで (単位：百万円)



注) 左記の表は、セグメント間の内部営業収益
消去後の金額であります。

連結キャッシュフロー計算書 平成28年4月1日から平成28年9月30日まで (単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,822
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,542
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,781
現金及び現金同等物の増減額	△ 501
現金及び現金同等物の期首残高	4,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,480

グループ会社の状況 (平成28年9月30日)

名 称	資本金 (百万円)	出資比率 (%)	主要な事業内容
(株)広電ストア	96	100.0	流通業
広電建設(株)	50	100.0	土木、建築、住宅、不動産業
広電エアサポート(株)	98	100.0 (25.0)	航空運送代理業、保険代理店業
備北交通(株)	45	89.0	バス事業、旅行代理業
(株)広電宮島ガーデン	50	100.0	レストラン、売店
宮島松大汽船(株)	60	60.0	海上運送業
(株)ヒロデンプラザ	40	100.0	ボウリング、ゴルフ練習場
(株)グリーンバース・ヒロデン	90	100.0	ゴルフ場経営
(株)ホテルニューヒロデン	210	100.0	ホテル業
エイチ・ディー西広島(株)	30	100.0	バス事業
広島観光開発(株)	125	57.8 (12.0)	索道業
(株)交通会館	156	63.7	不動産賃貸業
芸陽バス(株)	100	95.0	バス事業、旅行業、不動産業、保険代理業
大垂工業(株)	241	20.1	電気工事、電気通信工事、鋼構造物工事等
ひろでん中国新聞旅行(株)	100	50.0 (4.6)	旅行業
広島観光汽船(株)	40	－	海上運送業
(有)やまとタクシー	5	－	タクシー業
(有)広電商事	3	－	酒類の販売

注) 1. 出資比率は、保有株式数を発行株式数で除したものであり、()内は間接保有比率で内数であります。
2. 広電興産(株)は、平成28年4月1日付で当社との吸収合併により消滅いたしました。

個別財務諸表(要旨)

損益計算書 平成28年4月1日から平成28年9月30日まで
(単位：百万円)

科 目	金 額	
鉄・軌道事業	営業収益	3,280
	営業費	3,342
	営業利益	△ 62
自動車事業	営業収益	5,493
	営業費	5,465
	営業利益	28
不動産事業	営業収益	3,033
	営業費	2,090
	営業利益	942
全事業営業収益	11,807	
全事業営業費	10,898	
全事業営業利益	908	
営業外収益	350	
営業外費用	307	
経常利益	951	
特別利益	602	
特別損失	16	
税引前四半期純利益	1,537	
法人税等	515	
四半期純利益	1,021	

部門別乗車人員(個別)

鉄・軌道事業 平成28年4月1日から平成28年9月30日まで
(単位：千人)

区 分	人員数	
鉄道事業	定期	2,798
	定期外	6,266
	小計	9,065
軌道事業	定期	4,476
	定期外	16,008
	小計	20,485
鉄・軌道事業計	29,551	

自動車事業 平成28年4月1日から平成28年9月30日まで
(単位：千人)

区 分	人員数	
都市圏乗合	定期	1,825
	定期外	6,991
	小計	8,816
地域乗合	定期	2,854
	定期外	6,397
	小計	9,252
呉乗合	定期	1,658
	定期外	3,413
	小計	5,072
高速	62	
貸切	244	
自動車事業計	23,448	

会社の概要

会社概要 (平成28年9月30日現在)

設立	昭和17年4月10日
資本金	23億3,562万5千円
本社所在地	広島市中区東千田町二丁目9番29号
従業員数	1,700名
主要事業	1. 鉄・軌道事業 2. 自動車事業 3. 不動産事業
営業軒	1. 鉄・軌道 35.1軒 2. 自動車 1,425.7軒
車両数	1. 鉄・軌道 297両 2. 自動車 549両

取締役および監査役 (平成28年9月30日現在)

代表取締役社長	棕 田 昌 夫
常務取締役	迫 孝 治
常務取締役	倉 本 勇 治
取締役	藤 元 秀 樹
取締役	沼 田 卓 壮
取締役	坂 井 康 裕
取締役	平 町 隆 典
取締役	横 田 好 明
取締役	瀬 崎 敏 正
取締役	岡 田 茂
取締役	田 村 興 造
取締役	秦 清
常勤監査役	尾 崎 宏 明
監査役	笠 井 久 雄
監査役	坂 井 康 成

- 注) 1. 取締役 田村興造、秦 清は、社外取締役であります。
2. 監査役 笠井久雄、坂井康成は、社外監査役であります。

執行役員 (平成28年9月30日現在)

執行役員	玉 田 和
執行役員	山 田 康 敬

株式の状況

基本データ (平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数	2億4,000万株
発行済株式の総数	6,089万1千株
1単元の株式の数	1,000株
株主数	4,211名

所有者別分布状況 (平成28年9月30日現在)

区分	株主数(人)	比率(%)
金融機関	22	0.52
金融商品取引業者	8	0.19
その他の法人	56	1.33
外国法人	6	0.14
個人・その他	4,118	97.79
自己名義株式	1	0.02

所有株式数別分布状況 (平成28年9月30日現在)

区分	株式数(千株)	比率(%)
金融機関	11,188	18.37
金融商品取引業者	83	0.14
その他の法人	11,664	19.16
外国法人等	33	0.05
個人・その他	37,787	62.06
自己株式	133	0.22

大株主の状況 (平成28年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
広島日野自動車株式会社	2,341	3.85
株式会社広島銀行	2,088	3.43
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,755	2.88
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 五洋建設口	1,515	2.49
出光興産株式会社	1,500	2.46
株式会社鴻治組	1,403	2.30
広島ガス株式会社	1,236	2.03
三井住友海上火災保険株式会社	870	1.43
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	840	1.38
野村信託銀行株式会社 (退職給付信託・三菱UFJ信託銀行口)	750	1.23

- 注) 株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式1,605千株(持株比率2.64%)を含んでおります。

株主優待制度

対象株主様：毎年3月31日および9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主様

贈呈基準および贈呈内容

株主優待乗車券・乗車証(年2回)		
所有株式数	種別	枚数
1,000株以上	電車全線乗車券	株式数に応じ 4~24枚
12,000株以上	電車全線・広島都心部エリア バス乗車証(1名記名式)	1枚
24,000株以上	バス全線乗車証または 電車全線・広島都心部エリア バス乗車証(1名記名式)	1枚
	電車全線乗車券	12枚
36,000株以上	電車・バス全線乗車証 (1名記名式)	1枚
150,000株以上	電車・バス全線乗車証 (1名記名式) ※2枚目以降持参人式選択可	2枚
300,000株以上		3枚
広電グループ諸施設ご優待割引券(年2回)		
1,000株以上	広電グループ諸施設 ご優待割引券	1セット
自社指定商品(年2回)		
1,000株以上	広島県産品など	1セット

交付時期および有効期限

	3月31日現在の株主様		9月30日現在の株主様	
	交付(発送)時期	有効期間	交付(発送)時期	有効期間
株主優待乗車券	5月末	—	11月末	—
株主優待乗車証		11/30まで		5/31まで
広電グループ諸施設 ご優待割引券	6月末	12/31まで	12月末	6/30まで
自社指定商品	7月	—	1月	—

※各優待券はお手元に届いた日からご利用いただけます。

株主優待制度のお問い合わせ先：〒730-8610 広島市中区東千田町二丁目9番29号 広電本社ビル4階
広島電鉄株式会社 総務課(株式担当) ☎(082) 242-3522

電車全線乗車券の使用方法について

1. どなたでもご使用いただけます。
2. 1回のご乗車につき1枚必要です。
3. 乗り継ぎには2枚必要です。

乗車証の使用について

1. 記名ご本人以外の方はご使用いただけません。
2. 記名者は、原則株主様となります。
ただし、株主様をご使用されない場合は、株主様と同居する配偶者および2親等以内の親族、非同居の直系亲属(子または孫)の範囲で記名者を変更し、ご使用いただけます。
3. 使用者を変更する場合は、戸籍謄本、住民票などの証明書等で確認させていただくことがあります。

バス全線乗車証、電車・バス全線乗車証の通用範囲について

1. 広島空港リムジンバス、呉広島空港線、米子線、三井アウトレットパーク倉敷線はご使用いただけません。
2. 三次・庄原・東城線、松江線、浜田線、広島呉線(クレアライン)はご使用いただけます。ただし、広電便以外はご使用いただけません。
3. 当社が定めるシャトルバス・臨時便等にはご使用いただけません。詳しくは当社株式担当までお問い合わせください。

広電グループ諸施設ご優待割引券について

マダムジョイ・広電建設・もみじ本陣・広電ボウル・広電ゴルフ・グリーンバースゴルフ倶楽部・ひろでん中国新聞旅行・ホテルニューヒロデン・宮島ロープウエーの優待割引券が1セットになっています。

自社指定商品について

1. 当社で指定した商品をご送付しています。最近では、音戸ちりめん、広島県産のお米などをご送付させていただいております。
2. 株主様が不在等で当社に返送された場合、送付の日から2週間以上経過したものを処分させていただくことがあります。

単元未満株式の買取・買増制度

ご所有株式のうち、単元未満株式(1,000株未満の株式)につきましては、株式市場で売買できないなどの制約がございます。当社では、次のいずれかを利用して整理していただくことができますので、ぜひご利用をご検討ください。

単元未満株式の買増制度

当社に対して、1,000株に足りない株式数を市場価格にて買増を請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて1,000株にすることができます。

単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式を市場価格にて買取を請求し、売却することができます。

買取・買増制度の例



買取・買増請求に関する手続きのお申し出先

証券会社でご所有の株主様	お取引証券会社
特別口座でご所有の株主様	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
	☎0120-097-444(フリーダイヤル)

特別口座所有株式の振替について

平成21年1月5日に実施されました株券電子化により、全ての上場会社の株式は、証券会社などの口座管理機関の口座にて電子的に管理されております。株券電子化移行時点で、証券会社を通じて証券保管振替機構に預託されなかった株式につきましては、弊社が株主名簿に記録されたご名義人のお名前でも三菱UFJ信託銀行に開設いたしました「特別口座」にて管理されております。

特別口座の株式につきましては、特別口座のままではご売却ができないなどの制約がございますので、ご本人名義での証券口座への振り替えをご検討くださいますようお願い申し上げます。

特別口座に関する手続きのお問い合わせ先

特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
	☎0120-097-444(フリーダイヤル)

株主メモ



事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主総会の基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告した日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777(フリーダイヤル)

手続きのお申し出先について

1. 未払配当金の支払のお申し出先

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、特別口座所有株式の振替等のお申し出先

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

公告の方法

電子公告により当社ホームページ

<http://www.hiroden.co.jp/> に掲載いたします。

ただし、事故、その他のやむを得ない事由により電子公告することができないときは、中国新聞に掲載いたします。

お知らせ

中間配当について

当社は定款で中間配当制度を設けておりますが、上半期の営業成績に基づいて中間配当額を決定できる状況にはなく、当期も中間配当の実施は見送ることとしております。

なお、当期(平成29年3月期)の期末配当につきましては、4円00銭を予定しております。

株主懇談コーナーについて

次回の株主懇談コーナーは、平成29年5月下旬の開催を予定しております。開催日が決定次第、当社ホームページなどでご案内いたします。